



まちの
うごき

人口 5,601人(△5)
男 2,682人(0)
女 2,919人(△5)
世帯数 1,724戸(△5)

平成6年8月1日現在
()は対前月比

— 九月十五日は敬老の日です —

坪谷の寺原マサエさんは今年十一月で満八十八歳を迎えます。そのマサエおばあちゃん、八十歳を過ぎた頃から毎朝の新聞配達を手伝いはじめ、以来雨の日も風の日も一日も欠かすことなく毎朝五時に起きて近所の人に新聞を配っているそうです。

この新聞配達は自分の健康保持のため自主的に始められたそうですが、さすがに自分で考え出した健康法とあって「健康おばあちゃん」そのもの。また新聞を読むことも日課となっていて、家族の中では「もの知りおばあちゃん」としても尊敬されているそうです。

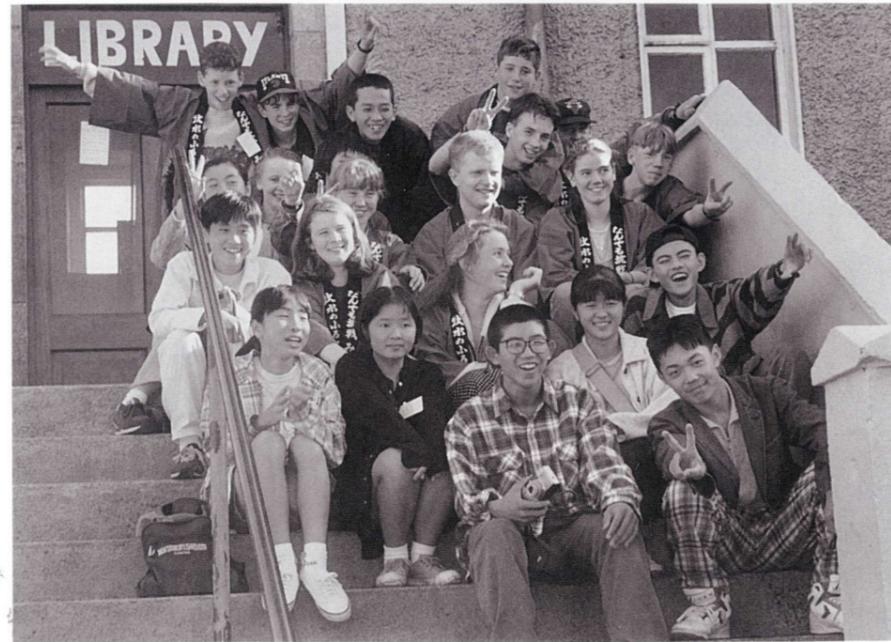
毎朝の新聞配達ですこぶる元気!

老いゆきてかへらぬものを 父母の
老いゆくすがた 見守れや子等
牧水

7月21日～8月3日(14日間)

『アイルランド発見の旅』

生徒10名 無事笑顔で帰郷



ログレアの少年団との交流

町では本年度から青少年を海外に派遣し、ホームステイや訪問国の歴史・文化・生活体験をとおして、国際理解を深め、国際化に対応できる青少年の育成を図ることを目的とした海外派遣事業が開始されました。そこで今回、国際交流員エデル・クイーンさんの出身国アイルランドに、町内の中学生十名が派遣されました。引率者三名を含む十三名一行は、七月二十一日に本町を出発し、アイルランドに滞在した後イギリス、フランスを訪問し、八月三日全員無事笑顔で帰郷しました。今回の『アイルランド発見の旅』に参加した十名の生徒から感想文を寄せていただきましたので紹介いたします。

東郷中学校3年
木村陽子
(小野田)

私たちは9日間のアイルランド滞在中に2回のホームステイをすることができました。どちらの家庭でも、しゃべるのが速くて聞き取れないことの方が多かったけれど、相手の言葉が分かった時や私の言葉が通じた時はとてもうれしく思いました。また、ホームステイ以外でも、少年団との交流会やバスでの移動中に見たアイルランドの風景など、体験したことすべてが、忘れられない思い出です。

東郷中学校3年
黒木 梓
(追野内)

私は、アイルランド発見の旅に参加してたくさんの人達とふれあえたことが一番思い出に残っています。ホームステイのお母さんが、会話の内容を理解できず困っていたとき、'Don't worry (心配しないで)'と言ってくれてすごくうれしかったのを覚えています。

僕は、この「アイルランド発見の旅」で、いろいろな事を初めて体験したり、いろいろな事を

私は、アイルランド発見の旅に参加してたくさんの人達とふれあえたことが一番思い出に残っています。ホームステイのお母さんが、会話の内容を理解できず困っていたとき、'Don't worry (心配しないで)'と言ってくれてすごくうれしかったのを覚えています。

東郷中学校3年

黒木 一平
(小野田)

この旅に参加して、自分にとってとても素晴らしい経験になった。それは、アイルランドの広大な自然を目にしたことと、言葉の違うばかりを心から歓迎してくれたホストファミリーの人達、そして、同じ年ごろの人達とのスポーツ交流会、それらの一つ一つはふつうでは経験できないことだと思う。この旅行で得るものはたくさんあった。この得たものをこれからの生活に役立てていこうと思う。

坪谷中学校3年

松岡 あかり
(坪谷)

私はこの旅で日本とは違う外国の文化を知ることができて本当によかったと思います。それは食べ物のこと、家族をとて大切にすること、一日の流れが大部違うことです。実際に自分で体験して日本もこんなふうになればいいのにといいのもあったけどこれはちょっと大変だなというのといろいろありました。それと良い友達が出来たこととすばらしい人達と出会えたことは一生忘れないと思います。



ホームステイ先の家族と別れを惜しむ少年たち

東郷中学校3年

佐藤 愛美
(鶴野内)

今回の旅で三カ国の文化に接し、そのたくさん興味深い文化(特に私は、教会や宮殿、町並みの古い建築物に興味を引かれました)の中でその国の歴史や文化を学ぶことができました。また、ホームステイや交流会では言葉の違いが大きな壁でしたが、みんな優しい人ばかりで本当に心から交流を深めることができました。すばらしい人々と自然がいっぱいのアイルランドへまた訪れたいです。

坪谷中学校3年

矢野 かすみ
(坪谷)

アイルランドに行くって最初は外国に来てるといふ感じはあまりありませんでした。でも、まわりはみんな英語で、その辺にはひつじがのどかに放牧してあって自然がたたくさんあるなあと感じました。ホームステイ先の家族もみんな優しく気を使ってくれましたし、知らない人も気軽にあいさつしてくれました。みんな温かい人達ばかりで、いろいろな思い出がたくさんできたので、また機会があったら行きたいなと思いました。

東郷中学校3年

黒木 久美子
(追野内)

今回の「アイルランド発見の旅」は、私にとって、とってもいい経験になったし、また中学校最後の夏休みでいい思い出にもなりました。初めての海外旅行、そしてホームステイ。「英語が通じるか」とか「仲良くやっていけるか」など不安はあったけど楽しくやっていきました。そしてゴールウェイの少年団の人達との交流会もすごく楽しかったです。今回の旅行はいろんな場所で行きたいと思いができ、とってもよかったです。

今回のアイルランド発見の旅を終わって、本当に良い経験・体験をしたと思います。しかし、一番良かったと思うことは、多くの人々に出会えたということです。一緒に旅行に行ったメンバーや、ホームステイ先の家族の皆さんや、アイルランドでスポーツ交流をした人たちなど、数多くの友達が出来ました。もし、またこのような機会があれば、ぜひまた参加してみたいとおもいます。

美々津中学校2年
小形 祐輔
(寺 迫)

今回の旅で三カ国の文化に接し、そのたくさん興味深い文化(特に私は、教会や宮殿、町並みの古い建築物に興味を引かれました)の中でその国の歴史や文化を学ぶことができました。また、ホームステイや交流会では言葉の違いが大きな壁でしたが、みんな優しい人ばかりで本当に心から交流を深めることができました。すばらしい人々と自然がいっぱいのアイルランドへまた訪れたいです。

「アイルランド発見の旅」を引率して

教育委員会 **海野 誓生**

平成六年度を初年度とする人材育成を目的とした海外派遣事業「アイルランド発見の旅」は、大きな成果を得ることができたと確信しています。

国際社会において日本の果たすべき役割が叫ばれ、国際的な広い視野に立った人材の育成は本町においても急を要する時代になりました。そのためには、語学力があるか否かよりもそれ



いざというとき 落ち着いて行動できますか？

10月1日は『防災の日』

自然災害の中でも、地震は特に被害が大きく、そのうえ火事などの二次災害を引き起こす恐れもあります。
「グラツ」ときたとき、慌てず、落ち着いて行動できるようにするには、ふだんから地震に対する心構えをしておく必要があります。

突然襲ってくる地震——地震は昔から怖いことの代表としてよく挙げられています。
たしかに、地震の揺れは恐ろしいもの。しかし、揺れ自体よりも恐ろしいのが二次災害です。というのも、地震の揺れが原因で、火事や山崩れなどが起きるからです。

大正十二年九月一日に起きた「関東大地震」では、約十四万人の尊い命が奪われましたが、このとき、ほとんどの人は二次災害で亡くなっています。
こうした二次災害の被害を最小限にするためには、「備えあれば憂いなし」というように、ふだんからの備えが大切です。
また、本町では昨年相次ぐ台風襲来を受けました



大洪水をもたらした、昨年の台風7号

が、これらの台風で三十数年ぶりという大水害を被ったことは昨日のように記憶に新しいことです。このことも大切な教訓として、これからの台風シーズンに備えた、心と行動の準備も必要です。



危険が直前に迫る前に...

——身近な避難施設を確認しておきましょう——

町の地域防災計画では、災害の際の避難施設が下表のとおり定められています。台風等の危険が直前に迫る前に、消防団員等の指示に従い早目に避難するよう心がけましょう。なお、災害の状況によっては、避難施設が使えない場合もありますのでご注意ください。

町内の避難施設

地区	避難施設	地区	避難施設	地区	避難施設
寺迫	寺迫小学校	小野田	小野田公民館	坪谷	坪谷公民館
〃	寺迫地区町民体育館	又江野	東郷幼稚園	〃	坪谷小学校
〃	寺迫幼稚園	鶴野内	鶴野内コミュニティセンター	坪谷深	坪谷中学校
長崎	長崎集会所	〃	東郷小学校	坪谷	坪谷幼稚園
福瀬	福瀬公民館	〃	東郷中学校	〃	坪谷保育園
〃	福瀬小学校	〃	鶴野内保育園	〃	ふるさとの家
広瀬	広瀬生活改善センター	八重原	八重原公民館	越表	越表小学校
中野原出口	中野原地区営農研修センター	迫野内	迫野内公民館	〃	越表地区体育館
小野田	総合文化センター	田野	田野公民館	〃	越表生活改善センター
〃	中央公民館	羽坂	羽坂生活改善センター	下渡川	下渡川地区集会施設
〃	林業研修館	仲深	仲深公民館	【合計】	32箇所



ごみ資源化・リサイクルに

「古紙」を回収

します

町では今年度から、ごみの減量化、資源化をめざして「古紙」の回収を開始しました。
七月に実施した第一回目は約一・五トの新聞、雑誌が持ち込まれました。八月以降の回収日等をお知らせいたします。
したのでご利用ください。

- ・回収日 — 毎月第四月曜日
- ・時間 — 午前九時～正午
- ・場所 — 役場下職員駐車場

・回収方法 — ①次の種類毎に分別して持ち込んでください

- ア、新聞・チラシ
- イ、雑誌・週刊紙・カタログ
- ウ、段ボール・紙箱
- エ、牛乳パック（開いて水洗いしたもの）
- オ、コピー紙等の印刷用紙

- ②それぞれにひも類で十字にくくってください。
- ③次の物は混入しないようにしてください。
- 一般ごみ・ナイロン・発砲スチロール・布・裏カーボン紙
- ④雨に濡らさないでください。
- ⑤持ち込みは「団体」に限ります。

※団体の登録は区長・組合長さんに相談してください。

国保だより

助産費・育児手当金

一時金を支給
に変わって出産育児

★入院中の食事代について、平成六年十月一日から、患者の負担額が次の通り変更されます。
平成六年十月一日から
平成八年九月三十日まで

○市町村民税非課税世帯の人
一日四五〇円
○市町村民税非課税世帯の人で四ヶ月以上入院している場合
一日二〇〇円
入院四ヶ月以降一日三〇〇円
○市町村民税非課税世帯の老齢福祉年金受給権者
一日二〇〇円
平成八年十月一日以降
一日六〇〇円→一日八〇〇円
一日四五〇円→一日六六〇円
一日三〇〇円→一日五〇〇円
一日二〇〇円→一日三〇〇円

★出産育児一時金の給付

国保の被保険者が出産した場合、いままでは助産費が支給されていましたが、これに代わって、平成六年十月一日から、一児につき一律三十万円の出産育児一時金が支給されます。この改正に伴い、従来支給されていなかった、

育児手当金は廃止になります。



駐在所だより

毎月15日は『地域安全の日』です

私たちは、現在大きな事件・事故等もない明るい平穏な町に住んでいます。これは住民のみならず小さな悪の芽を摘み取り、それぞれが他人のことを思いやって交通ルールを守り、安全運転に心掛けているからだと思います。しかし、ちょっと目を、心を澄ませてみると……



明るい社会を守ります!!

交通事故の発生状況

（7月末累計）（内は当月分）

地区	件数	死者	傷者	物損事故
日向市	110 (13)	1 (0)	155 (13)	768 (148)
門川町	14 (4)	1 (1)	17 (3)	168 (31)
東郷町	5 (2)	0 (0)	5 (2)	48 (4)
南郷町	4 (0)	1 (0)	4 (0)	21 (2)
西郷町	1 (0)	0 (0)	2 (0)	23 (8)
北郷町	1 (0)	0 (0)	1 (0)	8 (2)
諸塚村	2 (0)	1 (0)	1 (0)	28 (8)
椎葉村	0 (0)	0 (0)	0 (0)	33 (5)
計	137 (19)	4 (1)	185 (18)	1097 (208)

死者 全国 五、八六三人
県内 五二人



わがふるさと 東郷町



伊藤 貞男 さん(48歳)

天下分け目の決戦で有名な、岐阜県関ヶ原町にお住まいで、現在奥さんと子供二人の四大家族です。若い頃からずっと少年野球の指導員として頑張っておられる伊藤さん、今回の甲子園大会に教え子が出場されたということで、今年の夏はこれまで以上に熱く燃えられたようです。



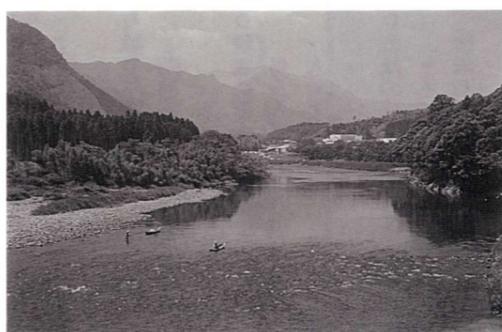
- 出身地 小野田 老谷
- 生年月日 昭和二十年十一月一日
- 実家の現在の世帯主 伊藤すみ子さん

我ふる里東郷町には五十六年に一度位帰省していますが、帰るたびに東郷町が変わっているのにびっくりさせられます。公共施設や道路も整備され又工場も増えて新しく変わっていく東郷町の発展を誇りに思っています。

ふるさとを思い出ばなし

すが、美しい自然をいつまでも大切に残す事も大事な事ではないでしょうか。今後益々進む生活環境の変化や高齢化社会、自然環境の保護を考えますと世の中の環境は急速に変化して行く事が予想されます。これから迎

私は昭和三十六年に東郷中学校を卒業し岐阜県の関ヶ原町の会社に勤めています。ふる里東郷町を離れて三十有余年に成ります。当時は県内就職が難しく、県外からは金の卵ともてはやされ、就職列車までが増発された時代です。私がふるさと東郷町を思い出す時、冠山、耳川、山陰神社を先ず思い出します。今でも目を閉じると当時の風景が頭の中に浮んで来ます。私達が育った時期は今日と違って遊ぶ事は自然が相手です。日向の海を見たさに冠山に幾度となく登ったことがあります。そして、途中山毛モヤ山ナシ等を食べながら登った事を思い出します。又耳川ではカッパのごとく泳ぎ廻り、はえなわ、ポップをつけて魚を獲った事、春先には毛



思いがいつばい、耳川を挟んで冠山(左)と山陰神社(右)

える二十一世紀に向けて、人々やさしい自然とふれあう住み良いい東郷町作りが課題と成って来ます。歌人若山牧水を始め冠山・耳川の自然を生かしたリゾート開発を是非実現させてほしいものです。

海を見たさに登っていた冠山

りでアユ子釣り、そして秋には山陰神社の秋祭り、子供みこしや大人みこしが町内をねり歩き神社境内では相撲大会が開かれ祭りムードを盛り上げていた事をなつかしく思います。

まちめアルバム

うなぎつかみどり大会に 参加者は年々うなぎのほり!!

7月31日(日)

町商工会青年部主催による牧水ふれあいうなぎつかみどり大会は、今年も台風の影響で一週間延期して開催されました。あいにく当日も雨まじりの天候となり、関係者らは参加者の数がたいへん気になったようでしたが、町内外から昨年を上回る約700人が参加しての大会となりました。参加者は、放流されたうなぎをはじめ、こい・ます合わせて3,000匹と、しじみ50kgを相手に悪戦苦闘しながらも楽しい一日を過ごしていたようでした。



心地よく聞き入った 「中田喜直ふれあいコンサート」

8月1日(月)

「夏の思い出・鳥めだかの学校・鳥ちいさい秋みつけた」の作曲者として知られる中田喜直さんのふれあいコンサートが町総合文化センターで開かれました。このコンサートは町内の児童・生徒を対象に、中央で活躍する著名な芸術家を招いて質の高い芸術・文化に接してもらおうという目的で開催されたもので、この日入場した530名の児童・生徒は美しいピアノと歌の調べに、夏の暑さも忘れ心地よく聞き入っていました。



親子10組が参加 田野区いきいき健康教室

8月5日(金)

町が今年度から開始した健康づくり推進モデル事業に、今年度は鶴野内区と田野区がモデル地区として事業が開始されました。その内田野区では夏休み期間中を利用して、親子の料理教室が田野公民館で行なわれました。この料理教室は家庭のふれあいと、幼児学期の食生活を考えてみようということから開かれたもので、この日は卵まるとカレー、ちぎってサラダ、フルーツポンチというメニューが用意されました。参加した親子は手ぎわがよく、楽しく料理を作っていて、そしてみんなでおいしくいただきました。



町代表として本部・6部が出場 = 第42回 日向支部消防操法大会 =

8月7日(日)

毎年夏に実施されている日向支部消防操法大会が、日向市消防広場で行なわれました。今年は、本町から本部(役場職員)と6部(越表・下渡川)の2部が小型ポンプの部に出場しました。成績の方は残念ながら入賞を果たすことはできませんでしたが、出場した2隊の操作員たちは、日頃の訓練の成果が十分発揮でき満足した様子でした。



短歌

尾鈴短歌会

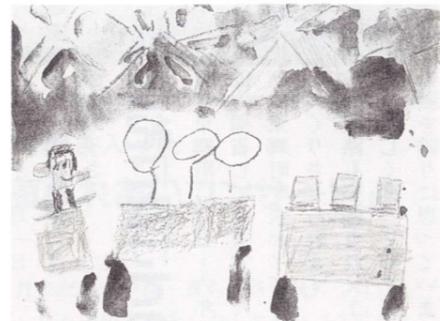
西郷の夏の夜空にバット咲く打ち上げ花火故郷照らす 歌津 利江
 石垣に椎葉より持ち来し岩松の芝生に融け合うわが庭園は 寺原八重子
 母子会の涙笑いの解し合える友と熊本の宿にくつろぐ 佐藤キヌ子
 朝の光を羽にうけつつ白き蝶野かんぞうの黄の花に舞う 高森 秀
 托卵の雛に応答する如く忘れし頃にほととぎす鳴く 黒木 久子
 朝々に稲田を巡る楽しさを老いの運動も兼ね合はすなり 植田 イセ
 鶏も狭き鶏舎に群めて明日の命も知らず食いをり 三浦 園男
 役終えしリヤカー一台蔓からみ残骸赤く藪に埋もれり 黒木 国作
 寺迫に来て憶い出の甍る若き日あこがれし促成栽培 黒木 滉
 日照り続き稲田の道に穂の匂い心痛むる足重くして 都甲 鶴男
 霞引き緑に萌えて聳えたつ雄姿は夏の冠岳 東村 吉市
 太平洋を平和の海にとのたまへり日米の絆深まりゆかむ 橋口 録司
 じりじりと肌着に汗の滲み透る友の葬儀の暑き陽の中 本多 茂雄



ちびっこギャラリー



☆☆山陰保育園☆☆



▲題「夏まつり」

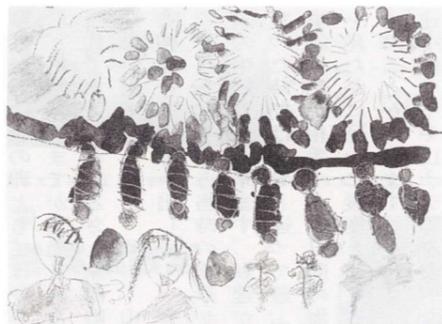


田野の
谷口 司くん(5歳)
父：谷口 博さん
母： たず子さん
○好きな遊びは何ですか？
プール遊び
○好きな食べ物は？
りんご甘いぶどう
○大きくなったら何になりたいですか？
野球の選手



小野田の
田口恵梨華ちゃん(5歳)
父：田口峰男さん
母： 加代子さん
○好きな遊びは何ですか？
どろんこ遊び
○好きな食べ物は？
カレーときゅうり
○大きくなったら何になりたいですか？
花屋さん

▼題「夏まつり」



街の話題

道路愛護功労団体として町内から2団体が表彰を受ける

8月1日の日向地区道路愛護デーに合わせ、県道路利用者協議会会長等から道路愛護等に関し特に著しい功績のあった団体等に対する表彰が行なわれました。

今回表彰の対象となった者(団体)の内、本町から町文化協会の草花会(代表那須浅之さん)と羽坂老人クラブ朗生会(代表椎葉照雄さん)の2つの団体が表彰を受けました。2つの団体とも長年道路等の環境保全や美化を図るため積極的に清掃活動等を行なっていることが認められ、今回の受賞となりました。

草花会の代表那須浅之さんは、「これまでにこのような表彰を意識したことはありませんでしたが、今回の受賞を機にこれからももっと積極的に美化活動に取り組んでいきたいです」と話していました。



林業座談会の案内

東郷町は87%が森林で占められています。その内ほとんどは民有林です。
その広大な民有林を守り、育てていくために、毎年林業座談会を区単位に実施しています。
今年も九月に実施することになりました。林家の皆さんの多数の出席をお願いします。

《座談会の内容》

- ① 団共(森林計画)活用による 施業実施について
団共とは、森林所有者が団地単位で、個々にある造林、育林、伐採等の森林施業に関する五ヶ年計画を作成し、知事の認定を受けるものです。
- ② この計画に従って施業をした場合には補助金、融資、税制などにおいて優遇措置が受けられます。

七年度の要望の取りまとめの確認を行います。

③ 森林災害復旧について
昨年の台風十三号による森林被害の復旧計画と復旧造林、風倒木処理状況を説明し、調査もれの有無等について確認します。

④ 林業構造改善事業について
平成七年度から計画している総合型林業構造改善事業の説明を行い、要望等の聞き取りを行います。

⑤ その他林家の皆さんの質疑要望におこたえし、今後の林業振興策の基礎資料とします。

- ① 団共(森林計画)活用による 施業実施について
団共とは、森林所有者が団地単位で、個々にある造林、育林、伐採等の森林施業に関する五ヶ年計画を作成し、知事の認定を受けるものです。
- ② この計画に従って施業をした場合には補助金、融資、税制などにおいて優遇措置が受けられます。
- ③ 森林災害復旧について
昨年の台風十三号による森林被害の復旧計画と復旧造林、風倒木処理状況を説明し、調査もれの有無等について確認します。
- ④ 林業構造改善事業について
平成七年度から計画している総合型林業構造改善事業の説明を行い、要望等の聞き取りを行います。
- ⑤ その他林家の皆さんの質疑要望におこたえし、今後の林業振興策の基礎資料とします。

なお、日程等は区長さんを通じてお知らせさせていただきます。ご確認ください。



歯科医師会だより 27



今回は、歯周病(歯槽膿漏)という病気についてのお話です。清掃が不十分な歯の周りは、歯垢という細菌の膜で覆われています。歯の周りに食べカスがつきつばなしになると、口の中にある細菌は急激に繁殖し、食べカスを発酵させたりして歯肉を刺激し、炎

症を引き起こします。この歯垢に唾液中のカルシウムが結びついて、石灰化したものが歯石です。このような歯垢と歯石が、盲のうと呼ばれる歯と歯肉の間に入り込み溝を作っていく、歯を支えている骨などを破壊してしまふという訳です。

歯周病は、いろいろな原因が重なって発病します。その一番の原因は、むし歯と同様歯の汚れです。その他にも、咬み合わせが悪かったり、歯を使わないでいたり、歯並びが悪かったり、ひどい歯ぎしりなどの習癖のある人、全身的な疾患である糖尿病や性ホルモンの失調などの病気のある人などは、歯周病になりやすいといわれています。

表紙「牧水のりたの解説

渡邊 邦彦

九月十五日は敬老の日、そこで今回は父母を歌った歌を紹介いたします。

この歌は「やよ少年たちよ」と題して詠んだ一連九首の中の一首で大正十二年(三十八歳)の作です。

この詠草は、ある少年雑誌社から依頼されて詠んだものといわれていますが、牧水が吾が子のために詠んだものとも考えられます。牧水には長男「旅人」、

長女「岬子」、次女「真木子」、次男「富士人」の四人の子供がいましたが、子供達がすなおな人間にすくすくと育つようにと

いう願望がこめられているといえます。

ところで、牧水は大正十三年の春、亡父立蔵の十三回忌法要を行うため長男旅人を伴って久しぶりに故郷坪谷へ帰ってきました。村では歓迎の宴が毎晩のように続いたとのこと。

案内を受けた時牧水は、「今日こうして自分があるのは母のおかげです。母と一緒に同席させてほしい」と主催者に頼んだという事です。また、親友の坪谷郵便局長の那須九一さんが「親孝行の歌を書いてくれ」と



頼んだところ、牧水は「自分は親不孝の子だから孝行の歌は出さないよ」と断りましたが、是非と頼まれて牧水は、この「老いゆきてかへらぬものを父母の」の歌を半折に書いて那須さんに与えたという事です。この時書いた半折は現在、日向市の中央公民館(一階)に掲げてあります。

またちの企業

有限会社 東輝開発

TEL 2801
FAX 3373
代表取締役 根本芳孝

設立年月日は?
昭和63年7月25日です。

現在の従業員数は?
男八人・女三人の計十一人です。

会社の仕事の内容は?
土木工事業・管・水道施設工事業です。

会社のモットーは?

従業員みんなが安心して、楽しく笑顔で一日の仕事が出来る様な会社に一日も早くなりたくて努力しています。

毎日暑い日が続いていますが、外の仕事は大変でしょうね?



雨量が少なく、水道の方で頑張って舞っています。町民のみなさん、節水にご協力をよろしくお願いします。

お知らせ インフォメーション

牧水祭

恒例の「牧水祭」を次のとおり開催します。多くの町民の皆さんの参加を願います。

▽日時 9月17日(土)

受付 午前9時～10時

開会 午前10時

▽場所 牧水記念館ほか

無料行政相談 を開設

行政書士は、住民に代わって官公庁に提出する書類の作成や提出代行を「業」としています。今回行政書士会では次の日程で無料相談所を開設することになりました。この機会に是非ご利用ください。

(各地の無料相談)

▽日時 10月1日～10日

午前9時～午後5時

▽場所 県内各地行政書士事務所

▽相談内容(例) 建設業許可申請・農地法各条許可申請及び届出・開発行為申請・国有地払い下げ・戸籍・相続届出・遺言状・各種契約書作成等々

※なお、電話による相談も受けれます。

(街頭無料相談)

▽日時 10月1日～3日

午前10時～午後4時

03-3581-6987

03-3581-6987

03-3581-6987

03-3581-6987

▽場所 宮交シティ・アポロの泉広場

「自治大臣への提案 ファックス」 —ふるさとファックス— を設置

この度自治省では、広く国民の皆様から、地方公共団体や地方自治に関する制度をはじめ、地方税、地方財政、選挙制度、地方公務員、消防、ふるさとづくりへ向けた地域活性化など、地方行政に対する自治大臣への積極的な提言をいただくため、「自治大臣への提案ファックス」—ふるさとファックス—を設置しました。

寄せられた提案の中で、具体的提言を含むものにつきまして、自治省で検討を行い、行政に生かしていくことになりました。

国民からの意見を直接聴く試みは、国民の声を行政に反映させるためにも意義深いものと考えられますので、皆様方の積極的な提言をお願いします。

○ファックスの名称

「自治大臣への提案ファックス」—ふるさとファックス—

○ファックス番号

03-3581-6987

03-3581-6987

03-3581-6987

03-3581-6987

学校等の 運動会日程

03-3591-0279 (直)まで

・9月11日(日) 山陰保育園

・9月18日(日) 東郷中学校

・9月23日(金) 寺迫小学校

・9月25日(日) 鶴野内保育園



忌明けとして、つぎの方から町社会福祉協議会へ社会福祉のための善意が寄せられました。厚くお礼申し上げます。

(8月5日までに受付した分)

◎坪谷の矢野ハツエさんから

(傳太郎さん・86歳ご逝去)

◎小野田の畝原巖さんから

(武士さん・87歳ご逝去)

◎小野田の西田梅子さんから

(重利さん・64歳ご逝去)

◎鶴野内の塩月美津江さんから

(美義さん・68歳ご逝去)

◎小野田の水尾定臣さんから

(優子さん・58歳ご逝去)

◎坪谷の富山勲さんから

(富吉さん・85歳ご逝去)

◎羽坂の寺原政志さんから

(平美さん・84歳ご逝去)

◎小野田の畝原雪美さんから

(重幸さん・67歳ご逝去)

一般寄付

日向地区建設業協会青年部から社会福祉のために町社会福祉協議会へ善意が寄せられました。また小野田の水尾定臣さんからベッド、車いす、ポータブルトイレの寄贈がありました。町の社会福祉向上の為、有効に使わせていただきます。ありがとうございました。

戸籍だよ

(七月届出分)

出生 おめでと

赤ちゃんの名	保護者	住所
福田 拓矢	誠志	羽坂
中村 なつみ	輝行	福瀬
川村 瑞季	全弘	福瀬
甲斐 直樹	正紀	鶴野内
岩見 篤	進	小野田

結婚 お幸せに

氏名	住所
桑原 智春	仲深
黒木 浩子	日向市

死亡 ご冥福を祈ります

氏名	年齢	住所
畝原 武士	87歳	小野田
矢野 傳太郎	86歳	坪谷
塩月 美義	68歳	鶴野内
山田 シズカ	88歳	小野田
水尾 優子	58歳	小野田
寺原 平美	84歳	羽坂
富山 富吉	85歳	坪谷

県教職員バレーボール大会で 男女アベックV達成!

八月三日、宮崎市の県体育館で開催された教職員バレーボール大会で、日向地区代表として出場した東郷町の先生方が活躍、見事男女共に優勝の快挙を成し遂げました。おめでとございました。